

# 日中サービス支援型共同生活援助

## 第2クローバー学園 オハナ館

### 第1回 地域連携推進会議

1. 日 時 令和7年12月20日（土）午前10時00分～12時00分
2. 場 所 第2クローバー学園 オハナ館 交流スペース
3. 出席者 （委員）入居者代表 1名 地域代表 2名 入居者保護者代表 1名  
福祉に知見のある方 1名  
（事務局）管理者・主任
4. 施設見学 ハイビスカス島、プルメリア、浴室、洗濯室、食堂、デイルーム  
・管理者、主任、利用者代表が、館内を案内しながら説明をして、質問等にお答えする。  
当日、館内で月に一回のヨガクラブを開催しており、日頃行なっている余暇活動の様子もみて頂く。

#### —会議開始—

##### 1 管理者挨拶

お忙しいところ、構成員をお引き受け、会議に参加して頂きありがとうございます。この会議は、今年度より義務化されたもので、地域の外部の方に入って頂いて私達の活動やどんな入居者さんがこのグループホームで生活をしているのかを知って頂くために、実際に見学とパワーポイントの中で説明させて頂きたいと思います。

##### 2 出席者紹介

出席者（8名）の所属、会議前のオハナ館の印象、率直な今の気持ち等を各自お話しして頂く。

#### 5. 議 題

##### （1）事務局より第2クローバー学園 オハナ館の事業について

- ・オハナ館は、令和3年に本体施設の第2クローバー学園の施設入所から、重度・高齢化が進み、バリアフリー、個室化ということで、女性利用者が全員で移動してきました。  
入居者20名、短期入所2名 職員配置は5：1となっています。
- ・平日は、本体施設の第2クローバー学園の生活介護を利用している方が4名います。生活介護では個々の特性に合った作業活動に参加しています。
- ・生活介護を利用しない入居者は、オハナ館で終日過ごしています。  
地域イベントの参加やボランティアの方による余暇活動、その他にお菓子作りや食材の買い物、夜の外出などのグループホームならではの活動を入居者と一緒に行なっています。
- ・食事はジョイントという会社の冷凍食を取り入れ、急な増減が可能なこと、自然解凍で非常食にもなることもあり、毎日、クール宅急便で配送されてきます。

##### （2）事務局より第2クローバー学園 オハナ館の研修等の取り組みについて

- ・職員の学びとしては、毎月の職員会議を実施し、入居者の支援の見直しや虐待防止についても正職員だけでなく、世話人にも会議参加してもらい、職員全員が共通理解をもち業務に就くことが、入居の安心・安全な暮らしに繋がるよう取り組んでいます。また、世話人は近所の方や福祉の仕事の経験がない方も多いため、障害特性や車椅子の使い方など、基礎的なところから一緒に学んでもらい、安心して働いてもらえるようにしています。  
夜勤も2名体制で行なっており、正職員と世話人という体制で不安なく、協力しながら勤務しています。

- ・防災関係としては、日中の訓練に加えて、実際に暗くなってから行なう夜間訓練も行なっています。暗闇での服薬や食事が日中とどのように違うのか等も実際に体験しないとわからないことがたくさんあります。また、オハナ館は車椅子の方が多いため、少しでも自力で避難ができるように様々な想定で訓練をしています。
- ・日中サービス支援型のグループホームは、重度・高齢の入居者を対象としているので、日々の健康観察と医療機関に相談できる体制作りが大事であり、往診や訪問リハビリ、訪問歯科等に支えられています。訪問診療や往診を活用して、不調時だけではなく元気なときも診て頂き、健康管理をしています。施設とは違い、栄養士が配置されていないため、本体施設との連携は欠かせず、いつでも相談できる体制になっています。
- ・人材確保としては、実習生の受け入れを積極的に行なっています。オハナ館では実習から入職に繋がっており、結婚後も産休・育休休暇制度を利用しながら働いている職員もいるため、離職率は低いです。

### (3) 各委員からの意見や質問、感想について

自施設でもどのように支援していったら良いのか悩んでいたところがありましたが、今回参加させてもらい、自分たちのやりたいことが分かりました。普段からアロマタッチを通して入居者さんを見ているためか、見学した時にたくさん入居者さんが声を掛けてくれたことが嬉しかったです。アロマタッチを続けていく中で、交流が深まったり、逆にセラピストが癒しをもらえています。今回オハナ館の見学をさせてもらい、普段知らない活動や入居者さんが楽しく生活している環境が伝わってきました。今度、地震等の災害があった時には寄らせてもらいます。自宅で過ごしていた時のことを考えると嘘みたいです。親ではやってあげられないことをたくさんして頂いて、感謝しかありません。

### 6. 最後に管理者より

今日はお忙しい中ありがとうございました。地域の方とゆっくりお話が出来る良い機会となり、新しい活動のご縁を繋ぐことも出来、和やかな雰囲気の中で進めることが出来ました。今後とも、オハナ館へのご理解とご協力を宜しくお願い致します。ありがとうございました。